



東北大学グローバルCOE

Network Medicine

創生拠点

大学院セミナー

# Daniel B. Rifkin 博士

(Department of Cell Biology, New York University School of Medicine・教授)

## Control of TGF- $\beta$ in the Extracellular Environment

2009年5月18日(月) 11時-12時  
加齢医学研究所 セミナー室(1, 2)

Daniel Rifkin教授は、1962年Princeton Universityを卒業、1968年Rockefeller UniversityでPh.D.を取得、1982年より現在のNew York University School of Medicineにおいて、Full Professorとして研究を続けています。

Rifkin教授の研究テーマは、「細胞外環境の細胞機能や各種病態に及ぼすインパクト」であり、特に最近はtransforming growth factor- $\beta$ の活性制御に関する研究を展開しており、この領域の世界的権威です。今回は「Control of TGF- $\beta$  in the Extracellular Environment」と題して、最近の研究の進歩を紹介していただきます。

### 参考文献

1. Proc Natl Acad Sci USA. 105:18758-18763, 2008.
2. J Cell Biol. 179:1311-1323, 2007.
3. Development 134:3723-3732, 2007.
4. Science 312:117-121, 2006.

本セミナーは医学履修課程特別セミナー等を兼ねています。受講学生は履修簿を持参し、セミナー修了後にサインを受けること。聴講は自由大歓迎です。学部生の皆さんもぜひどうぞ。

拠点リーダー 岡 芳知 / 世話人 佐藤 靖史(加齢医学研究所  
腫瘍循環研究・内線8532)

加齢医学研究所・研究会同窓会との共催